

2 食品と放射性物質に関するアンケート 調査票

※参考資料4頁「3 自家消費食品の放射性物質の測定」をお読み取りの上、ご回答ください。

- (1) 本市では、福島第一原発事故後、自家消費の食品に含まれる放射性物質の測定を市内11カ所の測定所で行っております。

測定所では非破壊式放射能測定装置（丸ごと測定器）を使い、持ち込まれた食品をそのままの状態に測定し、その場で結果をお知らせすることにより、市民の皆様が安心して食べられるよう事業を継続しておりますが、これまでに測定所を利用したことがありますか。

- ① ある。 ② ない。

- (2) 令和5年度の測定件数（1,701件）はピーク時の20分の1程度に減っております。しかしながら、年間100件程度ではありますが、いまだに山で採れた山菜やキノコ等では国の基準値を超える放射性物質が確認されます。

測定件数の減少により、今後、測定所数の見直しが必要と考えておりますが、市民の安全・安心のため、測定所は引き続き必要だと思いませんか。

- ① 現状と同程度必要。 ② 数カ所必要。 ③ 1カ所は必要。 ④ 必要ない。

ご協力ありがとうございました。放射線と健康管理に関するアンケート調査票とあわせ、別添の返信用封筒にてご返送ください。